

●シエアトップ企業

ケース⑨ CD包接化 シクロケム

シエアトップへの道のり

☆研究・開発への投資・努力を惜しまない
☆それを生み出し活かせるスタッフ力

㈱シクロケム(本社・神戸市中央区)は、健康産業に向けたシクロデキストリン(CD)包接化商品でトップシェアを誇る。同社はCD世界トップシェアのドイツワッカーケミー社のスペシャリティ・ファインケミカル事業の日本総代理店として2002年7月に設立。神戸に本社とシクロデキストリン応用ラボを設置し、CD包接体製品や技術開発、及びビジネス開発に注力。その製品開発力が高く評価され、6年余りで食品・健食分野や化粧

品・衛生品分野など広範囲に導入され毎年好調に業績を伸ばす。「研究・開発への投資、努力を惜しまないこと、スタッフに恵まれ各自がその持ち場以上の働きをしてもらえることが大きい」と同社・寺尾社長。

同社技術力の根幹にあるCDは、とうもろこしなどの澱粉由来の環状オリゴ糖。その内部空洞の中にさまざまな分子を取り込む包接化という性質を持つ。その内径は0.5~1.0ナノメートル。この包接化現

象を利用することで、油性物質を水に溶かしたり、物質の安定性を高めたり、臭いや味をマスキング、反対に香料の徐放効果などに活用できる。CDは結合するグルコースの数によって α -CD、 β -CD、 γ -CDと区別され、それぞれに特徴を持つ。同社ではすべてCDを扱い、その目的に応じて的確な効果が期待できるCDを十二分に活用する。

健食分野では安定性と吸収性の低いことが問題とされるCoQ₁₀を γ -CDで包接化し、「吸収性や持続性を高め、他物質との配合では分解される弱点も補うことを発見し、いち早く商品化を進めた。臨床データ構築にも注力、包接化CoQ₁₀では、「美

肌作用」、「持久力向上」、「肝機能改善作用」、「血圧降下作用」、「筋肉保護作用」などを発表。「いずれも1日摂取量が20~30mgで効果が示され、包接化CoQ₁₀の吸収性や持続性を証明する一端になったと自負している」という。このほか、 α -CD自体が持つ、コレステロール減少、血糖値上昇抑制、便秘改善、アレルギー改善などを、動物試験やヒト臨床試験などで確認。特許を出願し健康食品にも活用し始めている。さらに「これまで40余りの大学や研究機関と共同研究を行ない、現在も複数の研究が進行中」と、常に新たな分野への応用にも余念がない。その研究成果は海外でも評価され始めている。